

かえる倶楽部タイムズ

特集 「体外衝撃波結石破砕 (ESWL) 装置が新しくなります」

関西電力病院 泌尿器科では腎結石および尿管結石治療を積極的に取り組んでまいりました。

このたび**体外衝撃波結石破砕 (ESWL) 装置を一新し、2024年10月22日(火)より新装置が本格稼働**するはこびとなりましたのでお知らせいたします。

当院のESWLの方針は、10mm以下の結石で自排が難しいと考えられる尿路結石が対象で、原則外来で施行しています。

具体的には**月曜日および水曜日の午前中に予約枠を設定し、約1時間 仰臥位または腹臥位で3000shotsの衝撃波を照射**します。ご紹介いただきました患者様のご都合で日程を組ませていただきます。

- これまでの成績では**1回で破砕される結石の割合は70-80%**です。
- 外来で完結するこの結石治療は、お仕事のお忙しい患者様にも好評をいただいております。
- 限定的ではありますが、ご相談の上、土曜日の治療に対応できることがあります。
- 緊急性を認める場合には予約枠をこえて施行する場合があります。

これまでの破砕装置はドルニエLithotripter S II®で2013年5月の現病院開院より使用してきました。

新しい装置は同じドルニエ社のDELTA III PRO®です。

新しく追加される機能の例としては、まず衝撃波伝達効率が43%向上します。



次に**治療ヘッドの仰角をプラス・マイナス60度以上動かすことができ、仰臥位のまま至適位置に合わせることが容易**となります。

さらに**画像処理能力の向上で結石の位置が明確に描出される**ようになります。



ドルニエ DELTA III PRO®

これら新機能の追加でより効率的な結石破砕が期待されます。

つきましては**機器更新にともない以下の期間、当院でのESWLを休止**させていただきます。

ESWL受け入れ休止期間: 2024年10月10日(木)から10月21日(月)まで

この間ご不便をおかけいたしますが、症例によっては代替法で対応させていただきます。

当院では尿路結石に対して今回取り上げましたESWLを含むさまざまな選択肢を提供させていただいております。

軟性尿管鏡および高出力レーザーMOSES®を用いた経尿道的結石破砕(ftUL)、大きな腎結石に対する、細径腎盂鏡を用いた経皮経尿道的結石破砕(ECIRS)などに、今回導入するあらたな体外衝撃波破砕装置を加え、いっそうみなさまのお役に立てると考えております。

関西電力病院

泌尿器科

部長 **青山 輝義**



日本泌尿器学会指導医

泌尿器腹腔鏡技術認定医 がん治療認定医

大阪泌尿器科臨床医会 幹事 学術委員

【所属学会】

日本泌尿器科学会・日本泌尿器内視鏡学会・日本ミニマム創学会

日本癌治療学会・日本癌学会・日本抗加齢学会

日本女性骨盤底医学会・日本骨盤臓器脱手術学会

【地域医療連携室】

平日 8:30~19:00

土曜日 8:30~12:00

TEL 06-7501-1406

